

帆 走 指 示 書

1 規則

1.1 本レガッタは以下の規則を適用する。

- \* セーリング競技規則 (RRS) 2017-2020
- \* MORC HC SYSTEM (クルーザー)
- \* レース公示 (含む海上, 音声指示を含む)
- \* 帆走指示書

2 競技者への通告はレース当日海上にて掲示する。

3 帆走指示書の変更は海上にて指示する。

4 陸上ではレース運営に関する信号は発しない。

5 コース

5.1 スタートラインは本部艇とミトノ根浮標東南東0.5マイル付近に設置されたイエローブイの間とし、本部艇を右に見てスタートする

その後、大根灯浮標を左、沖の高根浮標を右、洞掛灯浮標を左に見て回航し、本部艇とマークブイの間にフィニッシュする。

5.2 参加艇が1艇の場合および風速が20ノットを超える場合は中止する。(パーティは実施する)

6 スタート

6.1 スタートの手順

予告信号	9:55 J24旗掲揚	単音一声
準備信号	9:56 準備信号旗掲揚	単音一声
	9:59 準備信号旗降下	長音一声
スタート	10:00 J24旗降下	単音一声

12:30以降のスタートは行わない。

6.2 リコール艇があった場合は、X旗を掲揚し、単音一声を発する。VHF 7 2 c hにて告知サービスを行う。

6.3 ゼネラルリコールの場合は、第一代表旗を掲揚し、単音2声を発する。次の予告信号は第一代表旗降下一分後に発せられる。

7 レース委員会はどの回航ブイでもコースの短縮を行う権限を有する。その際、ブイと本部艇の間をコースサイドよりフィニッシュすること。

8 タイムリミットは**14:00**とする。

9 ペナルティー

該当艇は、スポーツマンシップに基づき、規則で定められたペナルティーをすみやかに履行するものとする。

10 抗議と救済要求

抗議の締め切りは最終艇フィニッシュ後60分とする。RRSの手順に従わない抗議は却下する。

11 ケースおよびその他のインシデントで艇または乗員に被害があった場合は当事者間で解決する。

この点に関してレース本部は、その責任を一切負わない。

12 成績の算出

12.1 レース委員会の決定したレーティングを使用する。

13 安全規定

13.1 レース中救助が必要な艇を確認した場合は速やかに救助活動を行うものとする。

14 **RRS 55** を順守し、会場はもとより陸上においてもゴミは参加者で処理する。

15 本部艇は、国際VHF 7 2 c hをワッチする。

16 賞

総合1~3位、他

